

明日のために

Mikey

引きずる足の痛みだけ

小自然に

鮮やかな街

ぼんやりと歩き続ける

妙にリアル

乾いた空

尖った風

耳元を引つ

理由なんて

わからないくらい

憂鬱な気分

恐れないで 求めて もう自分で 失くして 迷っても 答え見つけられるはずだか まだ願うなら

あふれてるけど なぐさめ 心の奥でまだ 目覚めさせて の言葉なら 欲しい に眠ってる力を 明日のために そこらじゅうに もっと違うで しよっ

古びた箱 夢見たって 忘れた過去 叶わないことに 入れたのは 気づいたとしても ただのガラクタ

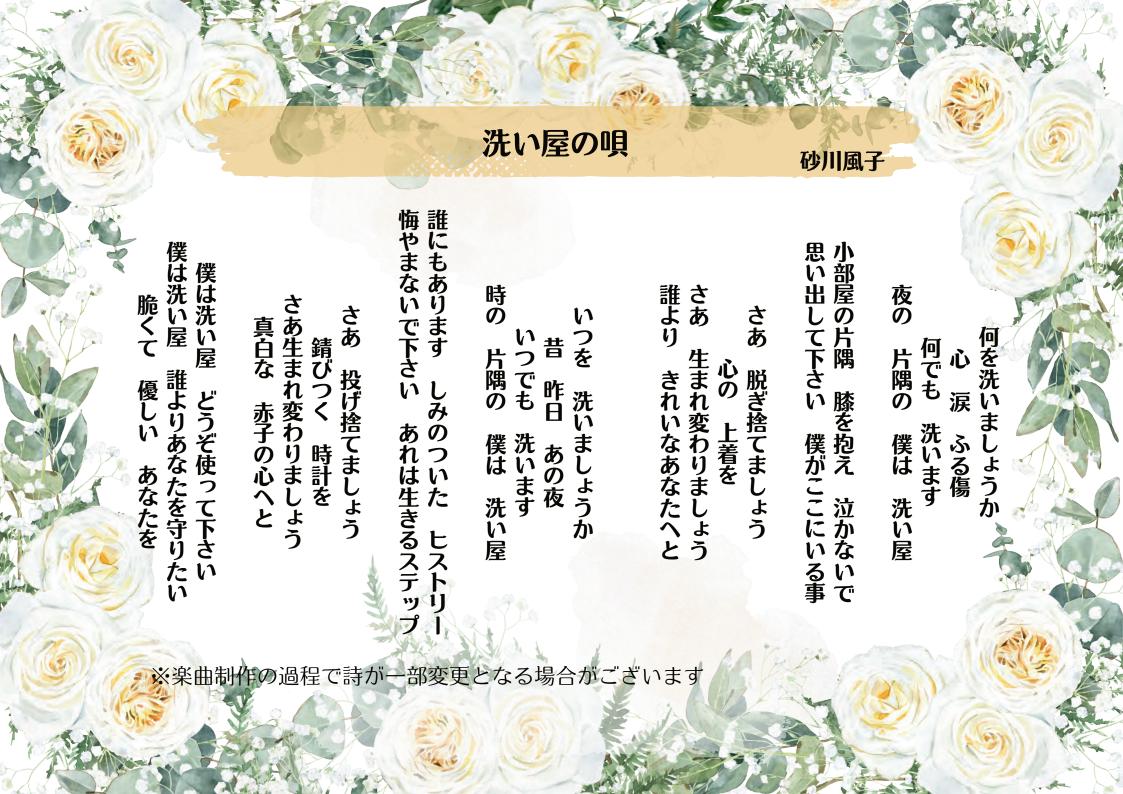
くても 独りで 扉の向こう 心に 鍵かけて 待ってる人がいるはずだから 閉じ込めないで

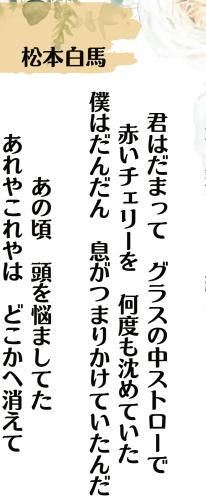
大事なときは 傷つくたびにまた輝きが増すから 本当の優しさは 強くなれる いつだって 明日はきっと 甘くないけど 支えてあげるよ

意味がないよ ニテレラスト 変わらなくちゃ スクリーンの中 キリがないよ 自分から 描いてみ 姿重ねて

なぐさめの言葉なら しるけど 目覚めさせて 心の奥でまだ 欲しい のは 明日のために 眠ってる力を そこらじゅうに もっと違うでし

> 部変更 <mark>とな</mark>る場合がございます





何度も沈めていた

どこかへ消えて

君の爪の形と 僕はグラスの底で 今も沈んでる ・になった僕

熱っぽさ抱えて 冷えたコーラ飲んでた なんとなく沈んでいた 学生なんて 悩みだらけで 夕焼け頃

今ではコーヒー 冷めてく頃合い ジャリジャリのどに流している 苦い顔で飲みほしてる 溶けやしないのに

爪とチェリ

君の爪の形と 僕はグラスの底で あれやこれやは あの頃 思い出すのは 頭を悩ましてた チェリーになった僕 どこかへ消えて 今も沈んでいる

君が一度もチェリー 君の爪の形と あれやこれやは あの頃 覚えて 頭を悩ましてた 沈んだチェリー しるのは どこかへ消えた 食べなかったこと

考えながら 君の頬づえと 爪の形が 指を見ていた 似てるな、 緑のクリームソ なんて 喫茶

